

# 市立幼稚園における特別支援教育等に関する検討委員会(第3回)【参考資料】

# 幼稚園教育要領抜粋（平成29年3月31日公示）

## 第2 幼稚園教育において育みたい資質・能力及び「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」

1 幼稚園においては、生きる力の基礎を育むため、この章の第1に示す幼稚園教育の基本を踏まえ、次に掲げる資質・能力を一体的に育むよう努めるものとする。

(1) 豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かたり、できるようになったりする「知識及び技能の基礎」

(2) 気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする「思考力、判断力、表現力等の基礎」

(3) 心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとする「学びに向かう力、人間性等」

2 1に示す資質・能力は、第2章に示すねらい及び内容に基づく活動全体によって育むものである。

3 次に示す「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」は、第2章に示すねらい及び内容に基づく活動全体を通して資質・能力が育まれている幼児の幼稚園修了時の具体的な姿であり、教師が指導を行う際に考慮するものである。

### (1) 健康な心と体

幼稚園生活の中で、充実感をもって自分のやりたいことに向かって心と体を十分に働かせ、見通しをもって行動し、自ら健康で安全な生活をつくり出すようになる。

### (2) 自立心

身近な環境に主体的に関わり様々な活動を楽しむ中で、しなければならないことを自覚し、自分の力で行うために考えたり、工夫したりしながら、諦めずにやり遂げることで達成感を味わい、自信をもって行動するようになる。

### (3) 協同性

友達と関わる中で、互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて、考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げるようになる。

### (4) 道徳性・規範意識の芽生え

友達と様々な体験を重ねる中で、してよいことや悪いことが分かり、自分の行動を振り返ったり、友達の気持ちに共感したりし、相手の立場に立って行動するようになる。また、きまりを守る必要性が分かり、自分の気持ちを調整し、友達と折り合いを付けながら、きまりをつくったり、守ったりするようになる。

#### (5) 社会生活との関わり

家族を大切にしようとする気持ちをもつとともに、地域の身近な人と触れ合う中で、人との様々な関わり方に気付き、相手の気持ちを考えて関わり、自分が役に立つ喜びを感じ、地域に親しみをもつようになる。また、幼稚園内外の様々な環境に関わる中で、遊びや生活に必要な情報を取り入れ、情報に基づき判断したり、情報を伝え合ったり、活用した

りするなど、情報を役立てながら活動するようになるとともに、公共の施設を大切に利用するなどして、社会とのつながりなどを意識するようになる。

#### (6) 思考力の芽生え

身近な事象に積極的に関わる中で、物の性質や仕組みなどを感じ取ったり、気付いたりし、考えたり、予想したり、工夫したりするなど、多様な関わりを楽しむようになる。また、友達の様々な考えに触れる中で、自分と異なる考えがあることに気付き、自ら判断したり、考え直したりするなど、新しい考えを生み出す喜びを味わいながら、自分の考えをよりよいものにするようになる。

#### (7) 自然との関わり・生命尊重

自然に触れて感動する体験を通して、自然の変化などを感じ取り、好奇心や探究心をもって考え言葉などで表現しながら、身近な事象への関心が高まるとともに、自然への愛情や畏敬の念をもつようになる。また、身近な動植物に心を動かされる中で、生命の不思議さや尊さに気付き、身近な動植物への接し方を考え、命あるものとしていたわり、大切にすることを覚えるようになる。

#### (8) 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚

遊びや生活の中で、数量や図形、標識や文字などに親しむ体験を重ねたり、標識や文字の役割に気付いたりし、自らの必要感に基づきこれらを活用し、興味や関心、感覚をもつようになる。

#### (9) 言葉による伝え合い

先生や友達と心を通わせる中で、絵本や物語などに親しみながら、豊かな言葉や表現を身に付け、経験したことや考えたことなどを言葉で伝えたり、相手の話を注意して聞いたりし、言葉による伝え合いを楽しむようになる。

#### (10) 豊かな感性と表現

心を動かす出来事などに触れ感性を働かせる中で、様々な素材の特徴や表現の仕方などに気付き、感じたことや考えたことを自分で表現したり、友達同士で表現する過程を楽しんだりし、表現する喜びを味わい、意欲をもつようになる。

## 【記入例】

# 移行支援シート

～とぎれない支援のために～



幼稚園・保育園 → 小学校



このシートは、お子さんに必要な支援内容や方法などについて  
就学先の学校に伝える際に活用するものです。

在籍する幼稚園・保育園の先生と保護者が一緒に記入し、保護  
者の方が直接、または幼稚園・保育園の先生を通して就学先へお  
渡しください。

### 熊本市教育委員会総合支援課

フリガナ 子どもの名前	性別 ( )	生年月日	平成 年 月 日
保護者名		保護者 連絡先	
住所	熊本市 区		
在籍園		在籍園 連絡先	
記入者		記入日	令和 年 月 日

# 1 現在行っている主な支援の内容

(1) 資料の観点例を参考に各項目について、支援の必要度を下記の3つより選んで記入してください。

空欄：配慮・支援の必要はない。

○：何らかの配慮・支援がほしい。

◎：多くの配慮・支援がほしい。

(2) ○又は◎の項目について、これまで行ってきた配慮や支援、及びその結果を具体的に記入してください。

項 目		支援の必要度	主に幼稚園・保育所等でやってきた配慮・支援とその結果
健康・身体機能	1 健康面に関する配慮		3 突然の大きな音が苦手で、大きな音がする状況がある場合には本人に何の音がするのか事前に伝え、イヤーマフを着用することで、落ち着いた生活を送ることができた。  ※イヤーマフ：耳全体を覆うタイプの防音保護具
	2 見え		
	3 聞こえ	◎	
	4 姿勢保持		
	5 移動		
	6 手指の動き		
	7 その他（ ）		
身辺処理・生活	8 食事	◎	8 魚が苦手であるが教師と食べる量を相談し、半分に切り分けることで、食べることができた。  10 Tシャツのマークを見ることで、Tシャツの前後を確認することができる。
	9 排せつ		
	10 衣服の着脱	○	
	11 片付け		
	12 用具の使用・活用		
	13 その他（ ）		
社会性・行動	14 指示や話の内容理解		17,18 一人で遊ぶことが好きであるが、教師が入って友達と一緒に遊ぶことで、友達と遊ぶ楽しさを実感できた。  19 大好きなブランコで遊ぶときには、ベルが鳴るタイマーを使うことで友達と交代することができた。
	15 意思の伝達		
	16 人とのかかわり		
	17 遊び	○	
	18 集団行動	○	
	19 決まりの理解や遂行	○	
	20 感情のコントロール		
	21 危険回避・危険予知		
	22 その他（ ）		
	その他	23	
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			

項 目		主に幼稚園・保育所等で行ってきた配慮・支援とその結果
興味・関心等	得意なこと・好きな遊び 虫がとても大好き。	虫の図鑑を熱心に読むことを楽しみにしている。
	苦手なこと・嫌いな活動 大きな音	大きな音が嫌いなので音楽発表会で大太鼓を使用する時にはイヤーマフを使用。

## 2 学校に伝えたい支援内容

### (1) 継続して取り組んでほしい内容や配慮事項

※ これまで大事にしてきた指導内容・方法の工夫（環境や働き掛けの工夫、支援のこつ、情緒的に不安定になったときの対応など）、これまでの指導で伸びてきたこと、これからも伸ばしてほしいこと、そのための手だてや配慮事項など

ねんどあそびやクワガタなど虫のぬりえなどは一定時間、椅子に座って熱心に取り組むことができる。

急に大きな音がした時には動揺したが、しばらく一人でクールダウンすることで落ち着くことができるようになってきている。

### (2) 学校生活に関する保護者の要望・期待等

たくさんの友達とかかわりながら学校生活を楽しんでほしい。

### (3) 関係機関

関係機関	連絡先
〇〇病院 〇〇科 主治医 〇〇△△ 先生	〇〇〇-〇〇〇〇

このシートの内容を就学先や関係する支援機関と共有することに同意します。

令和 年 月 日

名前（保護者）\_\_\_\_\_

【資料】 各項目の観点例

項目		各項目の観点例
健康・身体機能	1 健康面に関する配慮	睡眠, 栄養, 生活リズム, 呼吸, 体温, 脈拍, てんかん
	2 見え	視力, 視野, 色覚, 光覚, 眼球運動, 斜視
	3 聞こえ	呼び掛けや音への反応, 聴力, 補聴器, 人工内耳
	4 姿勢保持	首のすわり, 寝返り, 座位, 立位, 姿勢変換, 変形
	5 移動	歩行, 車いす, 歩行器, 杖使用, 階段
	6 手指の動き	指の開閉, つかむ, 持つ, 操作する, 巧緻性
身辺処理・生活	8 食事	好き嫌い, はし等の使用, そしゃく, えん下, 食事の形態
	9 排せつ	排便, 排尿, 導尿, 排便後の処理, 手洗い
	10 衣服の着脱	着る, 脱ぐ, ハンガーの使用, くつを脱ぐ・履く
	11 片付け	用具の整理, 衣服の整理
	12 用具の使用・活用	はさみやのり, 筆記用具, 諸器具
社会性・行動	14 指示や話の内容理解	指示の理解・遂行, イメージの共有
	15 意思の伝達	言葉, 視線, 指さし, 身振り, サイン, 絵・文字カード
	16 人とのかかわり	視線の共有, 家族とのかかわり, 教師や友達とのかかわり
	17 遊び	遊びの様子(一人遊び, 平行遊びなど), 遊びのルール
	18 集団行動	集団行動への参加
	19 決まりの理解や遂行	順番, 幼稚園・保育所の決まり, 公共施設の利用
	20 感情のコントロール	多動性, 衝動性, パニック
	21 危険回避・危険予知	交通ルールの遵守, 危険な場所への立入, 火気や刃物の使用, 異食
その他	清潔, 衣服の調節, あいさつ, 自然へのかかわり, スケジュールの理解や変更, こだわりの有無, 文字や数への興味・関心 等	

# 就学支援シートに関わるみなさまへ

## 就学支援シートとは

「就学支援シート」は、保育園や幼稚園・相談・療育・医療機関など就学前機関での生活の様子や支援の様子などを小学校へ引継ぎ、入学後の学校生活をよりよいものにしたいと考えたものです。

記入にあたって・・・

- お子さんのよいところ・得意なこと・好きなことなど楽しく学校生活を送るための工夫やヒント
- 苦手なこと・気持ちが抑えられないときの対応の仕方。
- 課題に意欲的に取り組める工夫、環境設定の方法や配慮
- 学校へ引き継ぎたいこと、学校に望むこと

以上のような情報をいただくと幸いです。

## 「就学支援シート」作成の流れ

### 1 「就学支援シート」の配布

「就学支援シート」は、**12月末までに保護者が記入**してください。

**保護者が特参**

### 2 就学前機関（幼稚園、保育園、相談・療育・医療機関等）の先生方の記入

保護者の方は就学前機関の先生方に「就学支援シート」への記入をお願いしてください。

複数の就学前機関にかかわっている場合は、必要に応じてシートをコピーしたり、別用紙で資料を添付したりしてお使いください。

**1月末まで**には、就学前機関が記入した内容を、保護者の方がご確認ください。

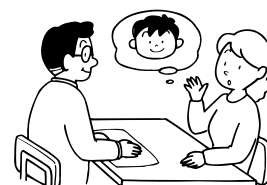
必要に応じて、シートのコピーを保護者の方も保管してください。

**保護者が特参**

### 3 入学する予定の学校に提出

保護者の方は学校の校長先生へ電話連絡し、提出日時を決めてください。

**2月末までに**に「就学支援シート」の提出をお願いします。



## 就学支援シートを受け取られた学校の活用例

子どもへの対応 保護者との個人面談 幼稚園・保育園等との引継ぎ  
関係機関が集まったの個別ケース会議など

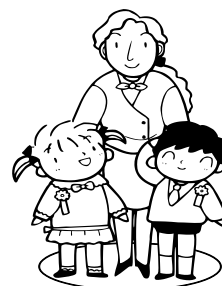
(問い合わせ先)

熊本市教育委員会

電話：096-328-2743

総合支援課 特別支援教育室

FAX：096-323-8355

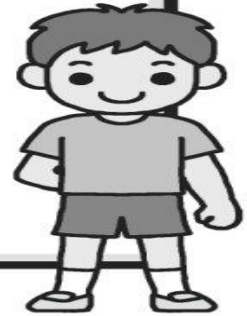






# 就学支援シート

～とぎれない支援のために～



熊本市教育委員会総合支援課

(熊本市東区発達支援ネットワーク会議作成)

※年齢は記入日現在

お子様	フリガナ		性別	生年月日	年齢
	名前		男・女	平成 年 月 日	歳
住所	(〒 ー ) 熊本市				
保護者氏名		続柄	連絡先電話番号	自宅	
				緊急連絡先(携帯等)	

## 幼稚園・保育園記入欄

記入年月日 令和 年 月 日 記入	記入者名
園名	連絡先電話番号

## 相談・療育・医療機関記入欄

記入年月日 令和 年 月 日 記入	記入者名
機関名	連絡先電話番号

私は、以下の内容を了解し、関係機関（医療・保健・福祉・教育領域）に相談する場合に使用することについて同意します。

令和 年 月 日 保護者氏名\_\_\_\_\_

以下、保護者の方は1, 2, 3、幼稚園・保育園は1, 4、相談・療育・医療機関は5を記入して下さい。

1 成長・発達に関すること

左欄の項目を参考にお子様のことで特に引き継ぎたいことのみご記入下さい。全ての項目で記入する必要はありません。

(1) 健康や日常生活面で引継ぎたいこと

	保護者の方から	幼稚園・保育園記入欄
①健康上の必要な配慮点 (持病やアレルギー等)  ②体の発達・身体の状況 (走る・跳ぶ・座る等 身体全体の動きや鉛筆やはしの扱い方等 手・指の動きについて)  ③生活面・身の回りのこと (食事、排泄、睡眠、 身支度等)  ④偏食  ⑤その他 (登下校・信号の理解等)		

(2) 人とのかかわり(コミュニケーション)で引継ぎたいこと

	保護者の方から	幼稚園・保育園記入欄
①人との関わり方 (子ども同士の間わり、相手の気持ちの理解等)  ②コミュニケーションのとり方 (言葉による疎通はどうか。言葉や表情で要求や困っていることを伝えられるか等)  ③指示や話の理解 (言葉だけで伝えられるか、視覚的手掛りがあった方が理解しやすい等)  ④集団への参加の様子 (お集まりの様子、行事への参加等)		

(3) 興味や関心、性格や行動の特徴で引継ぎたいこと

	保護者の方から	幼稚園・保育園記入欄
①好きなこと・得意なこと  ②苦手なこと  ③性格・行動の特徴 (パニック、かんしゃく、こだわり、感覚過敏、落ち着きのなさ等)  ④ことば・文字・数への興味		

2 就学後の支援について（保護者の方が記入してください） 1.で記入された内容と重複しても構いません  
今後も支援が必要と思われることとその対応、大切にしてきた関わりや方法等

3 学校に対して最も希望されることは何ですか（保護者の方が記入してください）

4 就学後の支援について：（幼稚園・保育園が記入してください） 1.で記入された内容と重複しても構いません  
これまで大切にしてきた関わりや指導方法の工夫、入学後の配慮事項

5 就学後の支援について：（相談機関が記入してください）  
相談の経過、面接時の様子、発達検査の結果、入学後の配慮事項など

様式は問いません。別紙での提出でもかまいません。

別紙提出

あり ・ なし

# 就学支援シート 記入の仕方

左欄の項目を参考にお子様のことで特に引き継ぎたいこと(エピソードでも可)やこれまでの対応についてご記入下さい。全ての項目に記入する必要はありません。

## 1 成長・発達に関すること

### (1) 健康や日常生活面で引継ぎたいこと

	保護者の方から	幼稚園・保育園記入欄
①健康上の必要な配慮点 ・ 持病 ・ アレルギーなど  ②体の発達・身体の状態 ・ 走る・跳ぶ・座るなど 体全体の動き ・ 鉛筆やはしの扱い方 ③生活面・身の回りのこと ・ 食事・排泄・睡眠・身支度  ④偏食 ⑤その他 登下校・信号の理解	●お箸はうまく使えないが、エジソン箸なら使える。  ●靴下や帽子などを嫌がる。 ●好き嫌いが多かったが、なんでも食べられるようになった。ただ、食べこぼしが多いため、その都度、注意している。	◎午前中に活発に動くと午後は疲れやすい様子。  ◎太鼓の音など大きな音を怖がるが、事前に写真などで予告すると受け入れられることがある。  ◎椅子で姿勢を保つことが難しいが、椅子につけたゴムを踏んでいると集中しやすい。

### (2) 人とのかかわり(コミュニケーション)で引継ぎたいこと

	保護者の方から	幼稚園・保育園記入欄
①人との関わり方 ・ 子ども同士の関わり ・ 相手の気持ちの理解等 ②コミュニケーションのとり方 ・ 言葉による疎通はどうか ・ 言葉や表情で要求や困っていることを伝えられるか ③指示理解 ・ 言葉だけで伝えられるか ・ 視覚的の手がかり(目で見てわかりやすい工夫)があったほうが理解しやすい ④集団への参加の様子 ・ お集まりの様子 ・ 行事への参加	●知らない人、慣れない人とコミュニケーションがとりにくい。慣れてくると自分から関わりを持とうとする。  ●一方的に自分のしゃべりたいことをしゃべる。	◎自分の気持ちや言いたいことが伝わらなくて手が出る。 ◎一人遊びをしていても、友達が誘うと一緒に遊ぶようになる。 ◎人懐っこい性格。  ◎言葉での指示は伝わりにくい。写真や絵を使うと伝わりやすい。 ◎一対一での指示は伝わるが、集団では伝わりにくい。  ◎保育園には毎日楽しく通っているが、行事の時はテンションが高くなる。 ◎通常保育は他児と同じように参加できるが、行事には不安があり参加できない。

### (3) 興味や関心、性格や行動の特徴で引継ぎたいこと

	保護者の方から	幼稚園・保育園記入欄
①好きなこと・得意なこと  ②苦手なこと  ③性格・行動の特徴 (パニック・かんしゃく・こだわり・感覚過敏・落ち着きのなさ等)  ④ことば・文字・数への興味	●片づけができないのでシールを貼って所定の位置を決めている。  ●予定の変更が難しいのでその日の行動をホワイトボードに書いて見せていた。 ●感覚が過敏なのでアイマスクや耳栓などいつでも使用できるようにしていた。	◎虫についての知識が豊富  ◎最初に見通しがつくように説明し、始まりや終わりを明確にしてかかわっていた。  ◎カードなど負けたことを受け入れられず手が出たり、泣き叫んだりするので、その場から離れ、落ち着くまで待つようにしています。